下水道 PPP/ PFI検討会 資料4



資料4

#### 下水道施設の運営における PPP/PFI の 活用に関する検討会

# 当社 取組み紹介

2013年 2月15日 メタウォーター株式会社 営業本部 国内PPPセンター 海外PPP推進室

お問い合わせ先)国内PPPセンター ppp@metawater.co.jp (~13/4/7) TEL03-6403-7541 〒105-6029 東京都港区虎ノ門4丁目3番1号 城山トラストタワー (13/4/8~) TEL03-6853-7344 〒101-0041東京都千代田区神田須田町1丁目25番地 J R神田万世橋ビル

下水道 PPP/ PFI検討会 資料4



# メタウォーター 紹介

## 会社紹介



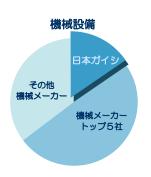


- 社名)メタウォーター株式会社 (METAWATER.CO.,Ltd.)
- 事業対象)
  - 上下水、再生水処理、海水淡水化等の水環境分野
- 事業内容)
  - 各種装置類、施設用電気設備等の製造販売および各種プラントの 設計・施工・請負
  - 各種プラントの運転・維持管理
  - PFI等事業への出資・運営
- 設立年月日)2008年4月1日
- 資本金)75億円
- 従業員数) 1,860人(関連会社含む)
- 所在地)
  - 本社所在地) 東京都港区
  - 主要営業拠点)札幌、仙台、横浜、名古屋、大阪、広島、福岡
  - エリア拠点) 道府県庁所在地の大半

## メタウォーターの前身

下水道 PPP/ PFI検討会 資料4





#### 日本ガイシ

電力事業

セラミックス事業

エレクトロニクス事業

環境装置事業

NGK水環境システムズ

富士電機 ホールディングス

富士電機システムズ

e-ソリューション分野

産業プラント分野

発電プラント分野

環境システム分野

分社化 2007年4月1日

富士電機水環境システムズ

事業統合 2008年4月

#### メタウォーター株式会社

日本ガイシ と 富士雷機システムズ が各50%出資

上下水機電プラント分野のリーディングカンパニー



下水道 PPP/ PFI検討会 資料4



## 機械設備

## 電気設備

# 浄水場や下水処理場などで使用される 各種設備の設計、製造、施工

下水汚泥 焼却プラント



セラミック膜 浄水システム



センサー オゾン発生装置



制御機器





国内

# 当社グループ 実績・事例紹介 ~当社ノウハウ発揮による効率化例~

## 衣浦東部汚泥燃料化DBO 事業概要

下水道 PPP/ PFI検討会 資料4

METAWATER

■ 事業名 :衣浦東部流域下水道下水汚泥燃料化施設機械設備工事

■ 汚泥処理量:33,000t/年

■ 設備規模:100t/日

■ 発注方法:DBO (Design Build Operate)

■ 入札方式:総合評価(技術3:価格1)

■ 契約金額:約124億円

■ 事業期間:約23年間(建設約3年 + 運転管理20年)

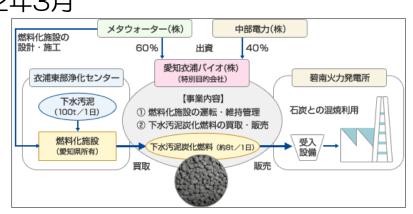
■ 施設建設 : 2009年12月~2012年3月

■ 維持管理運営:2012年4月 ~2032年3月

#### 事業範囲

- 汚泥燃料化施設の整備 (設計・建設)
- 汚泥燃料化施設の維持管理
- 燃料化物の有効利用(買取・販売)





## 宇都宮市/川田 包括委託 事業概要

F水道 PPP/ PFI検討会 資料4



業務名 : 川田水再生センター包括的維持管理業務委託

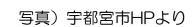
水量	159,300m <sup>3</sup> /⊟
排除方式	分流(一部合流)
供用開始	1978年6月
処理方式	
水処理	標準活性汚泥法
汚泥処理	濃縮一消化一脱水一焼却一場外搬出



契約金額:22.2億円/3年総額

事業期間:3年間(2012年4月~2015年3月) ※2009年4月~包括委託

- ■事業範囲
  - 川田水再生センター包括維持管理(レベル2+α)
    - 運転管理、保守点検、施設管理 (汚泥処理は場外搬出車両への積込みまで)
    - ユーティリティ:電力、水道、燃料、薬品、消耗品、交換部品 の調達
    - 修繕:130万年/件 以下 (上限設定あり)
  - 中継ポンプ場(11箇所)の監視



#### 参考)横浜市/川井浄水場PFI 事業概要

下水道 PPP/ PFI検討会 資料4

METAVATER

- 事業名 :横浜市水道局/川井浄水場再整備事業
- 処理概要:膜ろ過方式、浄水量172,800m<sup>3</sup>/日
- 発注方法:PFI (BTO: Build Transfer Operate)
- 入札方式:総合評価一般競争入札/加算型(技術6:価格4)
- 契約価格:約276億円
- 事業期間:25年間(建設5年+運転管理20年)
  - 施設建設2009年4月~2014年3月
  - 維持管理運営2014年4月~2034年3月
- 事業範囲
  - ▶ 净水場更新(設計・既設撤去・建設)
  - 運転維持管理(第三者委託)
  - 発生汚泥有効利用
  - 資金調達



国内

# 課題の整理

~PFI事業受託・運営を始めとする 官民連携に関する課題~ 国内

# 新たなPFI・PPP案件への 当社意欲

~水処理・汚泥処理の限定状況~

~類似事業の一括化等~

~参画の前提と制度設計要望~

海外

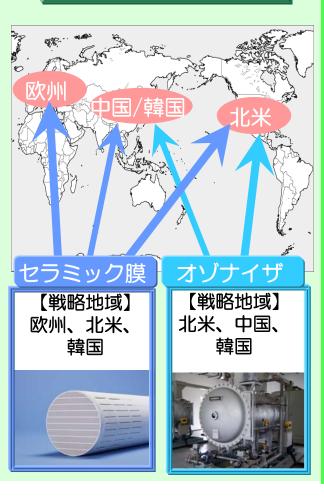
# 海外事業の取り組み

## 国際事業のアウトライン

下水道 PPP/ PFI検討会 資料4



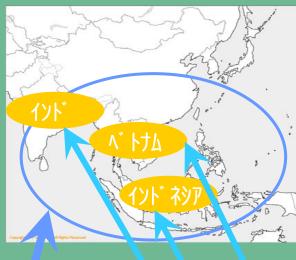
#### 差別化コンポの拡販



#### エンジニアリング事業展開



#### 上下水道事業運営



#### ODA 【戦略地域】 東南アジア全域



#### 【戦略地域】 ベトナム、インド、 インドネシア

PPP

